



ヤマハOB会 ハイキング同好会 主催 「紅葉の恵那巡り」 旅のしおり

2015年(平成27年)11月9日(月)
第31回ヤマハOB会 ハイキング同好会

■日時：11月9日(月) 集合時刻：7時50分(曳馬協働センター)、8時00分(上島駅)
雨天決行(天候や道路状況で、滞在時間を変更する場合があります)
■会費(温泉入館料を含む)：OB会員3,500円、OB会員外4,500円
■行程：曳馬協働センター(8:00発) → 上島駅(8:15発) → 東名高速浜名湖SA(8:50着, 10分) → 上郷SA(9:35着, 20分) → 恵那「銀の森」(11:00着, 70分、昼食) → 阿木川ダム(午後0:25着, 50分) → 岩村町岩村醸造(1:30着, 45分) → 稲武温泉 どんぐりの湯(2:45着, 60分) → 道の駅蓬萊三河三石(4:55分着, 10分) → 上島駅(6:10着) → 曳馬協働センター(6:30着)

■バス会社：アクト観光(株) 大型バス ドライバー 安間浩貴(090-7618-6857)

■恵那市：岐阜県の南東部に位置し、愛知県と長野県に隣接、豊かな自然に恵まれた地域。東には恵那山(えなさん)、南には焼山(やけやま)、北には笠置山(かさぎやま)に囲まれ、山あいには木曾川、阿木川(あぎがわ)、矢作川などが流れ、四季折々の姿を楽しむことができます。木曾川をせき止めて造られた大井ダム、阿木川ダム、矢作ダムなど、ダムが多いのも特徴の一つです。

■恵那銀の森：1970年業務用すしの製造を始めた「有限会社銀しゃり本舗」が、2000年レストランを始め、2011年7月「銀の森」としてオープンした。JR恵那駅や中央自動車道恵那ICから車で約5分。ここで早めの昼食。食事処は、「森の食卓」はイタリアンがメインのバイキングスタイル(税込1,950円、70歳以上は1,300円)。他に高額な和食を提供する一店と僅か。お弁当持参でない方は、事前に「上郷サービスエリア」でお買い求めください。点在するスイーツや和菓子店をつなぐ、ガーデニングが素晴らしいスペースでの食事をお勧めします。



■阿木川(あぎがわ)ダム：木曾川に合流する阿木川に、1991年完成したアーチ型のロックフィル(岩石や土砂を積み上げて建設する型式)のダム。ダム管理所職員による説明を聞く予定(約15分)。ダムによって形成された人造湖は、阿木川湖と呼ばれ、ダム湖の両岸を彩る紅葉に期待したい。天気が良く予定通りの到着の場合500m程湖岸の散策を予定しています。帰り際、(10分程)「阿木川ダム防災資料館」に寄ります。



■岩村醸造(株)：岩村町は、歴史的な町並みや数多くの旧跡を有する史跡観光の町。1871(明治4)年、岩村藩は廃藩となり、岩村県を経て岐阜県に編入されたが、八百余年の歴史を持つ城下町。岩村城は、鎌倉時代(1185年)に築城されたが、1873年(明治6年)廃城令により解体され、現在はのべ1700mの石垣と石畳の登城坂を残すのみ。町の約7割は森林で、“重要伝統的建造物群保存地区”にある岩村醸造は、江戸・天明7年(1787年)創業。店頭より酒蔵まで約100m続くトロッコ軌道に沿って酒蔵を見学してもらいます。日本酒「女城主」やあま酒の試飲、酒の仕込み水でもある天然水(岐阜県名水50選)を飲むこともできます。



■稲武(いなぶ)温泉どんぐりの湯&道の駅どんぐりの里いなぶ：稲武は国道153号(家康が作った尾張と飯田を結ぶ街道=飯田街道)と国道257号の交差する位置にあり、豊田市の北の玄関口。「どんぐりの湯」は、平成23年10月リニューアルされた天然温泉で、1F(花の温泉)は女性、2F(森の温泉)が男性(週替わり)。入浴されない方は、隣接する「道の駅どんぐりの里いなぶ」内の特産品販売所「どんぐり横丁」でお買い物をお楽しみください。



■国道257号：起点は浜名バイパスで、岐阜県高山市まで(約240km)。引佐の山間部あたりから、家もまばらになり、結構厳しいつづら折りの山道が続く。紅葉の名所「大井平公園」は、稲武温泉どんぐりの湯から1キロ程のこの沿線沿いにある。11月7日~23日は「もみじまつり」。520本のカエデ、モミジ、イチョウの紅葉が楽しめる。温泉に入らない方で見学希望の方は、バスの手配をしますのでお申し出ください(天候と到着時刻によっては取り止めもあり)。

本日の参加者リスト (○印は役員)				(敬称略)					
地区	会員No.	氏名	TEL	場所	地区	会員No.	氏名	TEL	場所
鈴木班 (曳馬)	3559	松浦 元弘		曳馬	川合班	ご友人	馬場 みち子		上島
	3672	吉川 ひろみ			ご友人	平出 由枝			
	ご友人	谷口 一恵			加藤班 (上島西)	OBご家族	寺田 孝		
	10491	佐藤 良二			5014	米田 末男			
水野班 (早出)	4071	竹内 八郎			ご家族	米田 民子			
	ご友人	山本 富紗子			5045	福井 高三			
	ご友人	斉藤 光代			ご家族	福井 明子			
	ご友人	古川 信子			9586	加藤 正夫 ○			
	4121	水野 達郎 ○			ご家族	加藤 はつえ			
栗田班 (十軒)	8824	栗田 きみ子			他区OB	ご友人	加藤 芳子		
	9002	新明 初代				7389	小野 勝偉		
	川合班 (上島東)	3894	内山 定久				3007	鈴木 春子	
5709	吉野 完治		7251			澤木 幸子			
7051	後藤 三治		8532			中村 典子			
8634	川合 まさゑ ○		7512	寺田 隆子					
ご友人	小倉 夫美		7507	山村 洋子					
ご友人	杉浦 陽子		合計	OB会員		24名			
9720	原 裕美			家族・友人		15名			
7397	濱口 至信 ○			男性		15名			
ご家族	濱口 美津子			女性	24名				
ご友人	伊藤 文江			曳馬	16名				
			上島	23名					
			合計	39名					

■バスの座席は、ご存じない方との相席に、ご理解、ご協力をお願いします。お隣りや周囲の方々とは、挨拶や行動を共にするなどして、会話を交わすようお願いいたします。(補助席は使わない)

■バスの乗降の際、左右をよく見て、車の通過に十分ご注意ください。

■お手洗いや、乗り物酔いで気分が悪くなった時は、早めにお申しつけてください。

■本日の緊急時連絡先：090-0000-0000(濱口)、090-0000-0000(加藤)

■ハイキング同好会は、ヤマハOB会第2ブロックの会員の親睦、健康維持や生涯学習のため、平成10年にスタートした集まりでしたが、OB会員の高齢化で参加を辞退される方も徐々に増え、ハイキングのスタイル維持も難しく、ウォーキングを僅かに取り入れた日帰りバス旅行に切り換え、他のブロックの方にも広く門戸を開放しています(但し、バスの乗車定員までという制約あり)。今後の活動についてご意見をいただければ幸いです。

■来年春の例会は5月連休明けに、富士芝桜(本栖湖)と根場(西湖)を予定しています。(周辺を含む)耳より情報やお薦めの訪問先をお教えてください。(文責:濱口至信)